

Windows 10 IoT Enterprise 搭載のシンククライアント 端末

ThinBoot ZERO

- Type D -

出荷台数累計 9 万台突破！ ThinBoot ZERO が選ばれる 3 つの理由

01

各種アプリケーション・デバイスが利用可能

Windows 10 IoT Enterprise を搭載しているため、Windows 向けツールやデバイス・ドライバが利用できます。シンククライアント専用端末と比べて汎用的でさまざまな周辺機器との接続が可能です。

02

FAT PC 同様、要件に応じて端末のスペック変更が可能

A4ノート / B5ノート / コンパクトデスクトップなど、Inspiron シリーズ / Latitude シリーズ / OptiPlex シリーズから要件に応じて端末の種類をお選びいただける他、スペックも柔軟にカスタマイズできます。



03

Wyse シンククライアントでは満たせなかった要件にも対応

Wyse シンククライアントが少数精鋭のラインアップであるのに対し、ThinBoot ZERO は Windows 10 対応のほぼすべての Dell PC をシンククライアント化できるため、案件ごとの要件にも柔軟に対応できます。

ThinBoot Management Server

大規模なシンクライアント環境において、端末の運用管理をより簡単にします。Windows Server 環境で利用できます。
ThinBoot ZERO を一定台数以上をご利用のお客様には、ThinBoot Management Server ソフトウェアライセンスを無償で提供しています。(構築費、プラットフォーム環境、OS は含まれません。)



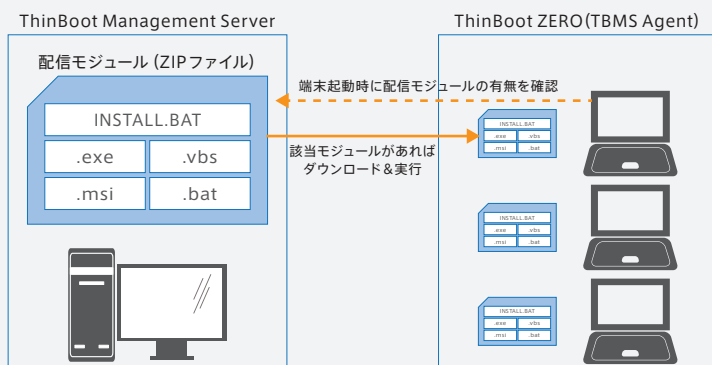
端末接続状況の管理

専用エージェントがインストールされた端末の接続状況を管理できます。シンクライアント端末が 100 台以上の大規模環境の運用に最適です。



一括ソフトウェアアップデート

イントラネットに接続した時にアップデートの可否を通知。ユーザーはキーボードを数回押すか端末を再起動させるだけで、ソフトウェアを最新の状態に更新できます。



納品までのフロー

Windows 10 IoT が搭載されたベース端末を元に、お客様にてマスター端末を作成いただいた後は、S&I にてクローンを実施。お客様の時間を最小限に抑えます。

step1

お客様にてマスターを作成



お選びいただいた端末のベース端末をご用意しますので、お客様にてマスター端末を作成いただきます。マスター端末作成のサポートも可能です。^{*1}

^{*1} マスター作成支援 / 管理サーバー構築は別途お見積りとなります。

step2

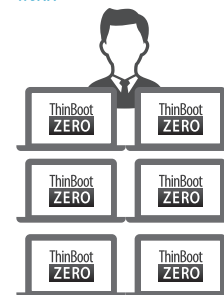
S&I にてマスターを適用



S&I にてマスターを元に全台数へ複製。単体テストを実施し、シリアルリストと共にお客様に納品します。

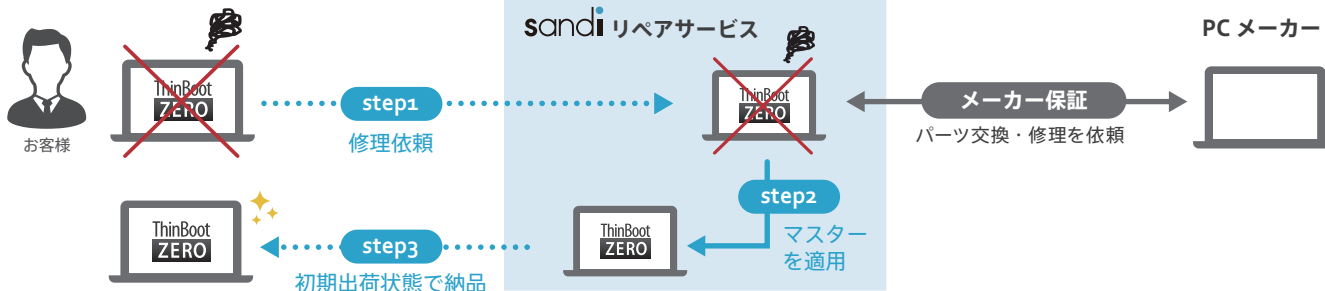
step3

納品



故障時の保守フロー

故障品については、各製品のメーカー保証をベースに部品交換・修理し、お客様へ良品の返送を行います。



検証機 2 週間貸し出しサービス

実際の操作感や運用を想定した管理などを、導入前にじっくり検証いただけます。

検証機貸し出しのお申込はこちら >> <https://sandi.jp/thinbootzero/inspection>

費用についてはお気軽にお問い合わせください!

お見積もり依頼はこちら >> <https://sandi.jp/thinbootzero/estimates>



エス・アンド・アイ株式会社
<https://sandi.jp>

東京都港区西新橋 1-7-14 京阪神 虎ノ門ビル 〒105-0003
Tel. 03-6822-8409 Fax. 03-6852-7660 info@sandi.co.jp

記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
記載された内容は 2020 年 12 月時点での情報に基づきます。内容は予告なく変更することがあります。